

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 1 月 22 日 (2009.1.22)

【公表番号】特表 2008-523730 (P2008-523730A)

【公表日】平成 20 年 7 月 3 日 (2008.7.3)

【年通号数】公開・登録公報 2008-026

【出願番号】特願 2007-545697 (P2007-545697)

【国際特許分類】

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/00 B

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 11 月 27 日 (2008.11.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

中央ノードで電話通信サービスを提供すること；
電話通信サービスの少なくとも一部を第 1 ローカルノードに送信すること；及び、
前記第 1 ローカルノードで電話通信サービスの少なくとも実行可能な部分を実行することを含む方法。

【請求項 2】

情報媒体に埋め込まれたコンピュータプログラム製品であって、データ処理装置が：
中央ノードで提供される電話通信サービスを格納し；さらに、
前記電話通信サービスを実行するように構成された第 1 ローカルノードに前記電話通信サービスを送信することを引き起こすために機能可能なインストラクションを含むコンピュータプログラム製品。

【請求項 3】

情報媒体に埋め込まれたコンピュータプログラム製品であって、データ処理装置が：
電話通信サービスを格納するように構成された中央ノードから送信された電話通信サービスを受信し；さらに、
前記電話通信サービスを実行することを引き起こすために機能可能なインストラクションを含むコンピュータプログラム製品。

【請求項 4】

提供される電話通信サービスを格納し、前記電話通信サービスを実行するように構成された第 1 ローカルノードに前記電話通信サービスを送信するように構成された中央ノードを備えるシステム。

【請求項 5】

電話通信サービスを実行し、ローカルノードに電話通信サービスを送信する前に前記電話通信サービスを格納するように構成された中央ノードからローカルノードに送信された電話通信サービスを受信するように構成されたローカルノードを備えるシステム。